

京都山城ご当地スイーツによる観光振興プロジェクト



「寺脇部屋」とは

私たち「寺脇部屋」は、経済学部の寺脇ゼミに所属する2~4回生の有志のメンバーで構成される団体です。正課のゼミでは、環境、食の安全性、歴史文化財など、市場で取引されない財（非市場財）の価値を計測し、それらを含めた社会の在り方を考えることをテーマに研究を行っています。当団体は、その正課のゼミの中で学んだ知識や研究成果を活かして、**地域社会に貢献する研究活動を正課外に行う団体**です。2014年度は総勢55名で活動を行いました。



活動の紹介

本研究活動の目標は、**京都府さんとのコラボ**により、宇治を含む15市町村からなる**京都府山城地域**を対象として、**広域のご当地スイーツマップ**を作成し、その配布によって人々が山城地域の観光の中心である宇治以外の地域にも訪れるようになるかどうかを検証することです。山城地域でご当地スイーツを提供されている62の店舗で実食調査を行い、その結果をFacebookやTwitterで報告するとともに、その情報をもとにしてそれらの店舗を紹介する「**京都やましろスイーツパスポート**」を作成しました。さらにそれを全国各地で配布し、その配布の効果を検証することに取り組みました。



活動の成果

「京都やましろスイーツパスポート」は48ページからなるA5サイズの冊子です。店舗紹介記事には、自分たちで撮影した一押し商品や店内外の写真に加えて、独自に集めた店舗情報を入れました。また各市町村を色分けし、タグをつけてその市町村の情報が容易に見つけられるよう工夫しました。同時期に京都府が行ったスランブラリーを通して得られたデータから、こうしたパンフレットが毎年発行されると、中央値で見ると人々の**山城地域への訪問回数は2回から5回に増加**することが示されました。



また、この活動は、全国紙から地方紙、地域紙に至るまで、様々なメディアで紹介されました。



振り返りとメッセージ

一番大変だった作業は、やはり店舗紹介記事の作成でした。時にはお叱りを受けることもありましたが、お店の方々との交渉や調整は、その一つ一つが貴重な経験で、実社会の中で活動することの重要性を学びました。これからチャレンジする皆さんにも、決して自己満足ではなく、学生として社会に貢献できることを第一に考えて取り組んでいただきたいと思います。

宇治茶スイーツに代表される新しい食文化の発展は、地場産業の活性化と地域の観光振興に貢献すると共に伝統的な食文化の継承につながります。地域固有の食文化を守るため、こうしたパンフレットを作り、その魅力を広く伝えていくことが私たちの役目だと考えています。



京都府山城広域振興局 農工商観光課
〒611-0021 京都府宇治市宇治五森7-6
Tel: 0774-21-2103
Fax: 0774-22-8865
E-mail: yamashiro-no-shokoku@pref.kyoto.lg.jp

京都やましろスイーツパスポート

2014 - 2015

チャチャ王国のおうじがぞま

向日市
嵐山町
大山崎町
宇治市
城陽市
久美山町
八幡市
京田辺市
宇治田原町
木津川市
精華町
南山城村

R

寺脇部屋「京都山城ご当地スイーツによる観光振興プロジェクト」
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学経済学部
phone/fax: 077-561-4974
facebook: <https://www.facebook.com/kyoto.ya.sweets.pj>
twitter: https://twitter.com/kyoto_ys_pj
email: kyoto.ya.sweets.pj@gmail.com

代表: 谷脇真行 副代表: 田中愛夏音 会計: 村瀬みのり 広報: 高橋里奈
執行部: 浅田麻衣 浅生征人 小巻拓平 澤美沙紀 辻賢志 仲岡瑞季 中島朱音 中原汐里 中村知央理 西田絢美 林晃生 廣直樹 本田遼一 正城結衣 水島美音 和氣遥香

メンバー: 相澤荘太 安楽美月 宇佐見太希 大橋俊哉 加藤慎也 金山梨夏 上山咲 木下和磨 近藤真由子 島田夏海 寺井利依子 山田将成 分島咲紀 市川祐大 宇都宮梓 梅村妃奈 江山光 大森藍 小牧健也 佐藤耕平 白樫優一 竹原智那美 谷沙織 田本奈都乃 辻昌汰 中野夢乃 長田祐哉 西口史菜 根本純 橋爪友汰 林さき 原拓希 村田拓海 吉村優作

アドバイザー: 立命館大学経済学部教授 寺脇拓 岩品里佳さん